

連載

# いのち ひろば

(53)

毎月1回、中旬の水曜日に掲載

## 今月のひとこと

お薬手帳やかかりつけ薬局・薬剤師を活用して、上手にお薬とつきあい元気に長生きしましょう！

が増えることによりお薬の服用意義や用途がわからなくなったり、お薬の飲み忘れや誤った服用をしたりする恐れも出でます。

ポリファーマシーとは多くのお薬を服用していることではなく、多くの人をも肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多いので、絶対に自己判断による中断は避けましょう。



こんなとき・・・薬局に相談してみましょう。



みなさんもぜひ、「かかりつけ薬局・薬剤師」を見つけてみませんか？

公益社団法人  
神奈川県薬剤師会

「健康とお薬の関係」  
高齢化社会で健康を保つためには病気を予防・克服していく必要があります。そして病気があります。そして病気の克服のために、病態に合わせたお薬の服用が重要になっていきます。また患者様自身が自分の病気を理解し医師の治療方針に積極的に協力しながら正しく薬を服用する

必要もあります。これを服用アドヒアランスといいます。最近クローズアップされている「ポリファーマシー」では誤った服薬方

が望む元気で長生きすることを助けるものです。

「ポリファーマシー」と

皆さんがあなたが登録時やケガをしてしまった時は、症状の緩和や改善を図るためにお薬を使用するのではないかと思います。お薬にはテレビや雑誌で宣伝される市販薬や、医療機関を受診し処方される薬剤など多種・多様なものがあります。くすりは、多くの人々が望む元気で長生きすることを助けるものです。

効果的な使用には用法用量を正しく理解して正しく使用する事が必須です。クスリは逆から読むとリスクとなるように、使用方法を間違えると健康被害の原因になります。近年、高齢化の進展によりポリファーマシー（多くの薬を服用して副作用を起こす、きちんと

「健康寿命とクスリの関係」  
一般社団法人小田原医師会 武井内科医院 副会長 武井 和夫

皆さんが登録時やケガをしてしまった時は、症状の緩和や改善を図るためにお薬を使用するのではないかと思います。お薬にはテレビや雑誌で宣伝される市販薬や、医療機関を受診し処方される薬剤など多種・多様なものがあります。くすりは、多くの人々が望む元気で長生きすることを助けるものです。

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

お薬を服用することで副作用を起こしたり、きちんとお薬の服用ができるないかたりする状態をいかがります。一般的に年齢とともに肝臓や腎臓の働きが弱くなり、肝臓でのお薬の代謝に時間がかかり、お薬を飲み忘れたり、勝手にやめたりすることによるトラブルも非常に多い

小田原薬剤師会 広報担当理事

二堀 智広



「ボリファーマシーを防ぐには？」

「お薬手帳の役割」

「ボリファーマシーを

防ぐには？」

「お薬手帳の役割」

「お薬手帳の役割」